

【研究に関する情報】

研究課題名	在胎 22 週未満での胎児心精査症例における転帰の検討
研究責任者	<所属(診療科等)> 循環器小児科 <職名・氏名> 非常勤医師 (現信州大学小児科) 大日方春香
研究期間	2024 年 10 月 18 日 ~ 2025 年 9 月 30 日
研究の目的	本邦では、母体保護法 (昭和二十三年法律第百五十六号) 第 2 条において在胎 22 週未満の場合には指定医師の認定による人工妊娠中絶を一定の要件のもとで許容しており、心精査での診断結果により御両親が先天性心疾患を理由に人工妊娠中絶を選択する可能性もあります。したがって、在胎 22 週未満の胎児心精査による胎児診断は 22 週以降の診断と意味合いが異なる部分があり、小さな体格の間に診断と予後の予測を正確に行わなくてはなりません。 そこで、当院での在胎 22 週未満の胎児心精査例および人工妊娠中絶例の現状と傾向について検討することを目的としてこの研究を行います。
研究の方法	<対象となる患者さん> 2013 年 1 月~2023 年 10 月に当院にて在胎 22 週未満で胎児心精査を行った妊婦さんが対象です。 <利用する者の範囲> 電子カルテから情報を取得、情報は全て匿名化します。電子カルテから初診時週数、母体年齢、精査理由、先天性心疾患の有無と診断、先天性心疾患の重症度、転帰 について情報を取得させていただきます。
問い合わせ先	この研究への参加は任意です。あなたの自由な意思が尊重されます。上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は、下記へご連絡ください。 なお、研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。 〒399-8288 長野県安曇野市豊科 3100 電話 : (0263) 73-6700 ファックス : (0263) 73-5432 <研究責任者> 長野県立こども病院 循環器小児科 非常勤医師 大日方春香